

さいたま市立中学校等国際交流事業実施要項

1 目的 さいたま市立中学校及び中等教育学校（以下「中学校等」という。）の生徒を海外に派遣し、英語学習や国際理解への興味・関心を高め、コミュニケーション能力をはぐくむとともに、国際交流及び国際親善に資する。

2 主催 さいたま市教育委員会 さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会

3 派遣期間及び派遣先 派遣期間は、夏季休業中の10日間前後とし、派遣先は当分の間、ニュージーランドハミルトン市とする。

4 派遣内容 現地の家庭にホームステイし、中学校へ通学しながら、語学研修をするとともに現地中学生との交流を図る。

5 応募資格 中学校等に在籍する生徒（中等教育学校にあっては、前期課程の生徒に限る。）で、原則として第3学年の生徒のうち次の条件を満たす者とする。

- (1) 各中学校等に設置する選考委員会が選出し、校長が推薦した者
- (2) 応募の動機が明確であり、保護者が海外派遣に同意している者
- (3) 英語による研修に積極的に参加する意欲のある者
- (4) 事前・事後の研修会等に参加できる者

6 派遣人数及び引率者 中学校等生徒67名以内、引率者5名以内とする。

7 費用

派遣に要する経費は、さいたま市と生徒が負担する。生徒の自己負担額は別に定めるものとする。

なお、旅券取得に係る費用、健康診断及び任意の海外旅行傷害保険の諸費用等個人が使用するものは、別途自己負担とする。

また、参加決定後にやむを得ず欠席する場合、以下の取消料を支払うことで、事業への参加を取消することができる。

事業への参加取消日	取消料
事業開始日の前日から起算してさかのぼって40日目以降31日目にあたる日まで	旅行代金の10%
事業開始日の前日から起算してさかのぼって、14日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
事業開始日の前々日・前日及び当日	旅行代金の50%
無連絡欠席及び事業開始後	旅行代金の100%

8 選考方法 各中学校等内に校長を中心とした選考委員会を設置し、派遣する生徒1名を決定する。ただし、全校生徒数が多い学校からは2名派遣生徒を選出することができる。

9 海外旅行傷害保険 海外旅行傷害保険に係る傷害補償等については、さいたま市が指定する海外旅行傷害保険に加入する。なお、費用については生徒が負担する。

10 その他

生徒募集要項は、年度ごとに定める。

附則

この要項は平成18年4月1日から施行する

附則

この要項は平成20年4月3日から施行する

附則

この要項は平成21年4月1日から施行する。

附則

この要項は平成22年4月13日から施行する

附則

この要項は平成25年4月1日から施行する。

附則

この要項は平成28年4月14日から施行する。

附則

この要項は平成30年4月1日から施行する。

附則

この要項は平成31年4月1日から施行する。

附則

この要項は令和6年4月1日から施行する。

令和6年度さいたま市立中学校等国際交流事業派遣生徒募集要項

1 目的さいたま市立中学校及び中等教育学校（以下「中学校等」という。）の生徒を海外に派遣し、英語学習や国際理解への興味・関心を高め、コミュニケーション能力をはぐくむとともに、国際交流及び国際親善に資する。

2 主催 さいたま市教育委員会 さいたま市生徒・教職員海外交流事業実施委員会

3 派遣先 ニュージーランド ハミルトン市

4 派遣期間 令和6年7月31日（水）～8月9日（金）の10日間

5 派遣内容 ホームステイ及び現地生徒との交流など

6 引率者 中学校等校長（団長）1名、中学校等教員4名（計5名）

7 応募資格 中学校等に在籍する生徒（中等教育学校にあっては、前期課程の生徒に限る。）で、原則として第3学年の生徒のうち次の条件を満たす者とする。

- (1) 各中学校等に設置する選考委員会が選出し、校長が推薦した者
- (2) 応募の動機が明確であり、保護者が海外派遣に同意している者
- (3) 英語による研修に積極的に参加する意欲のある者
- (4) 事前・事後の研修会等に参加できる者

8 派遣人数 派遣生徒は、原則各中学校等1名とする。ただし、全校生徒数が多い学校からは2名派遣生徒を選出することを可とする。派遣生徒は合計67名とする。

9 校内選考 選考に当たっては、各中学校等に設置された、校長を中心とする選考委員会が、面接・書類審査等により派遣生徒を選出し、決定する。

10 自己負担額 自己負担額は、派遣費用総額から補助金を除いた額とする。

11 提出書類

- (1) 派遣生徒報告書（様式第1号）
- (2) 同意書（様式第2号）
- (3) 身上書（様式第3号）
- (4) 取材・撮影承諾書（様式第4号）

12 書類の提出先 さいたま市教育委員会学校教育部教育課程指導課長宛て（親展で提出）

13 書類の提出期限 令和6年5月7日（火）

14 その他

- (1) 派遣生徒は後日開催される事前研修会及び帰国報告会に参加すること。
 - ・結団式及び第1回事前研修会 令和6年6月8日（土）9:30～12:00
 - ・第2回事前研修会 令和6年7月19日（金）14:30～16:30
 - ・帰国報告会 令和6年8月21日（水）14:00～16:30
- (2) 「自己負担額」については、第1回事前研修会にて生徒及び保護者へ確定額を連絡する。（令和6年度の自己負担額は、25万円程度を予定している。）
- (3) 保護者の問い合わせについては、在籍中学校等校長を通して、学校から教育課程指導課国際教育係に問い合わせる。
- (4) 体調不良や部活動の大会参加等で不参加の場合、規定のキャンセル料が発生することを了承すること。

令和6年度さいたま市立中学校等国際交流事業計画

令和6年度のさいたま市立中学校等国際交流事業を次のとおり計画する。

1 事前研修会の実施（2回）

- (1) 結団式及び第1回事前研修会 令和6年6月8日（土）9：30～12：00（教育研究所）
- (2) 第2回事前研修会 令和6年7月19日（金）14：30～16：30（教育研究所）

2 ニュージーランド・ハミルトン市への派遣

- (1) 派遣時期 令和6年7月31日（水）～8月9日（金）の10日間
- (2) 派遣生徒数 さいたま市立中学校等に在籍する原則第3学年生徒67名
- (3) 引率者 5名（中学校等校長団長1名、中学校等教員4名）
- (4) 自己負担金 派遣生徒は、出発前の定められた期日までに、まず、旅行費用の全額を支払う。事業実施後に、派遣生徒の申請により、旅行費用の一部として補助金が支給される。なお、令和6年度の自己負担額は、250,000円程度を予定している。円高の影響により、費用については変更する可能性がある。
- (5) 補助金 派遣生徒の申請により、さいたま市立中学校等国際交流事業派遣生徒渡航費用補助金として、事業実施後に1人当たり150,000円を目安に交付される。
- (6) 派遣生徒の募集 生徒募集要項による。

3 研修内容

現地の家庭にホームステイし、中学校へ通学しながら語学研修をするとともに、現地の中学生との交流を通して有意義な海外生活を体験する。

- (1) 原則として宿泊はホームステイとする。
- (2) 添乗員1名及び現地添乗員が同行する。
- (3) 日程及び内容（予定）さいたま新都心バスターミナル集合（午

船日（曜）	スケジュール
7月31日（水）	空港へバスで移動 出国手続き 空港発 空路ニュージーランドへ
8月1日（木）	オークランド空港着 専用バスでハミルトン市内中学校へ オリエンテーション ホストファミリーと対面
2日（金）	ホストの生徒と通学し授業に参加 （この間に、ハミルトン市内見学、市長表敬訪問を計画する）
3日（土）	ホストファミリーとの計画で行動
4日（日）	ホストファミリーとの計画で行動
5日（月）	ホストの生徒と通学し授業に参加
6日（火）	ホストの生徒と通学し授業に参加
7日（水）	ホストの生徒と通学し授業に参加 さよならパーティー
8日（木）	登校後 専用バスにてハミルトン市からオークランドへ（ホテル泊）
9日（金）	専用バスにてオークランド空港へ オークランド空港発 空路国際空港へ 国際空港到着（午後） 入国手続き、通関後さいたま市役所へ（バス） さいたま市役所解散

4 事後研修等

帰国報告会の実施（令和6年8月21日（水））及び事業報告書の刊行

(様式第1号)

教第号 _____

令和6年 月 日 _____

さいたま市教育委員会教育長様

学校名 さいたま市立 学校 _____

校長名 _____ 印

さいたま市立中学校等国際交流事業 派遣生徒報告書

さいたま市立中学校等国際交流事業実施要項及び平成6年度さいたま市立中学校等国際交流事業派遣生徒募集要項7及び8の規定により、本校の派遣生徒として、下記の者を選出し、決定しましたので報告します。

記

1 派遣生徒

ふりがな _____

(1) 氏名 性別 _____

(2) 生年月日 平成 (西暦) 年 月 日生 _____

2 校長推薦所見

--

(様式第2号)

さいたま市立中学校等国際交流事業 同意書

令和6年月日

さいたま市教育委員会教育長様

〒 _____ - _____

住 所 _____

電 話 番 号 _____ (_____)

派遣生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

私は、派遣生徒の保護者として、下記のことを承諾します。

記

- 1 上記の者が、さいたま市立中学校等国際交流事業に参加すること。
- 2 海外派遣期間中に、上記の者に傷病あるいは死亡の事故等が発生した場合は、主催者が指定する海外旅行傷害保険による保険金の支払を受ける以外、主催者及び現地引受団体等のいずれに対しても、いかなる責任も問わないこと。

(様式第3号)

さいたま市立中学校等国際交流事業 身上書

ふりがな			性別	<p>(写真)</p> <p>※裏に名前をペンで書いて貼り付ける。縦：4.5cm 横：3.5cm</p>
氏名	(姓)	(名)		
英語表記				
生年月日	平成 年 月 日 (満 (令和6年7歳) 西暦 年 31日現在)			
在籍学校 所属学年	さいたま市立 学校 第 学年			
自宅住所	〒..... -			
自宅電話番号	()			
保護者氏名		続柄		
緊急連絡先 (派遣期間中も含む)	()			[続柄]

〔志願理由〕 (本人自筆)

--

〔学校生活〕

生徒会活動		部活動	
学級活動		得意科目	
趣味・特技 資格等	英検 () 級取得済		
	その他英語検定等 ()		

(様式第4号)

さいたま市教育委員会教育長 様



取材・撮影承諾書

さいたま市立中学校等国際交流事業の活動における写真・動画（以下「写真等」とする）の撮影と、撮影した写真等を広報媒体全般（報道、出版物、ウェブサイト等）に使用することについて承諾します。

保護者記入欄

私は、さいたま市立中学校等国際交流事業の活動における、
_____（参加者氏名）の写真等の撮影、および広報媒体全般への写真掲載を

承諾いたします。 承諾いたしません。
(どちらかに○をつけてください。)

令和6年 月 日

学校名 _____

参加者氏名 _____

保護者署名 _____